

FX で作成したデータを JX(SX) で読み込みたい

「CADSUPER JX/SX データ登録機能ツール」が必要です。（FX の Ver2.0 より同梱されています）

※ 「使用同意書」をはじめに御覧いただいてから使用していただきますようお願い致します。

① 「CADSUPER JX/SX データ登録機能ツール」のフロッピーをコンピュータ本体のフロッピードライブにセットします。

② エクスプローラ（ファイルマネージャ）でフロッピードライブに移ります。

③ FCADJX.EXE をダブルクリックして実行してください。

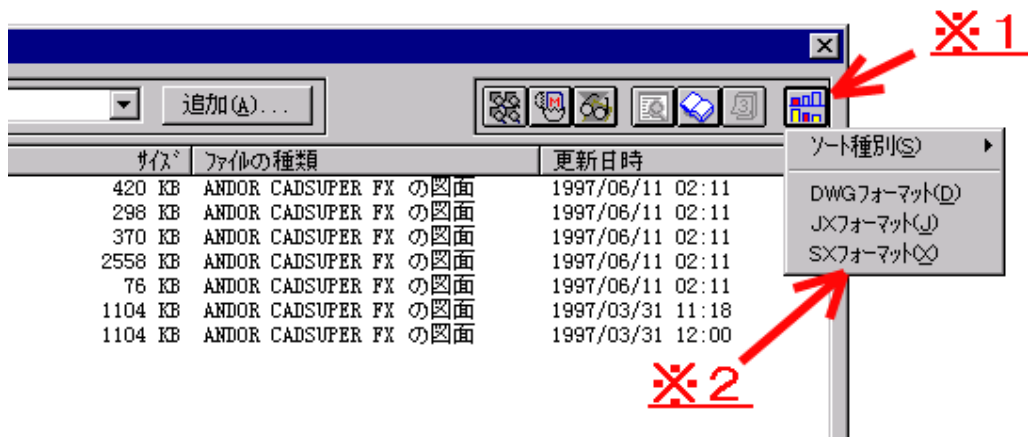
処理が正常に終了すると

「JX・SX データへ出力する機能が使用可能になりました」というメッセージが表示されますので、

OK ボタンをクリックしてください。これで、ドローイングにて、JX・SX データへの出力が可能になります。

既にドローイングが起動されている場合は、一度終了してから再度、起動し直してください。

④ JX(SX)フォーマットへの変換方法は、ファイル保存と同じく「ファイル」－「名前を付けて保存」を指定します。



※1 ソートのボタンを押します。

※2 JX(SX)フォーマットを指定します。

指定後は、通常の保存と同様にファイル名と保存先を指定すると JX(SX)フォーマットで登録されます。